

資料10 ザ・バイオウォーターによる浄化槽汚泥減少データ

浄化槽の汚泥量が80%から激減、槽内水の透明度も急上昇

1. 場所 神奈川県小田原市国府津 N氏宅
2. 点検者 (株)出雲水理管理センター(神奈川県茅ヶ崎市)

ザ・バイオウォーター設置前は3か月で20%から70~80%に増加していた浄化槽の活性汚泥が、ザ・バイオウォーター設置後5%に激減した。浄化槽の水の透視度も、設置前平均9.3cmから設置後は平均16cmと急上昇。汚泥を食べる好気性微生物を活性化させる溶存酸素の量も増えている。

奈良氏邸浄化槽汚泥SV値(汚泥沈殿率)と透視度の変化

測定年月日	SV値(%)	透視度(cm)	DO値(mg/l) ※
平成11年11月10日	70	6	3.3
平成12年2月9日	20	11	4.0
平成12年5月6日	80	11	3.3

~~~~平成12年11月28日 ザ・バイオウォーター取り付け~~~~

|             |   |    |     |
|-------------|---|----|-----|
| 平成13年8月10日  | 5 | 18 | 6.0 |
| 平成13年11月12日 | 5 | 14 | 6.0 |
| 平成14年2月8日   | 5 | 16 | 6.0 |

(グラフ1~4参照)

※DO値・・・溶存酸素量値

(株)出雲水理管理センター作成「浄化槽保守点検記録票」より

